



中野区長と 留学生の懇談会

多文化共生のまちづくりと基本方針

日程：2023年7月5日（水）

時間：17:30-19:00

会場：明治大学 中野キャンパス プレゼンスペース
ZOOM配信

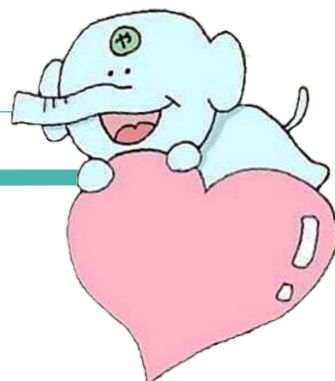
主催：明治大学国際日本学部 山脇ゼミ

協力：中野区

中野区国際交流協会

イーストウエスト日本語学校

アクラス日本語教育研究所



テーマ

「多文化共生のまちづくりと基本方針」

趣旨

2023年3月に中野区は、「中野区多文化共生推進基本方針」を策定しました。

外国人留学生は生活のなかでどのような課題を抱え、区役所にどのようなことを望んでいるのでしょうか。

今回は、「多文化共生のまちづくりと基本方針」をテーマに、皆が暮らしやすいまちづくりを目指し、中野区長と中野区内外の留学生が、これからの中野区の多文化共生について話し合います。

タイムスケジュール

- 17:30 開会挨拶・登壇者紹介
- 17:35 山脇ゼミによる調査報告
- 17:45 パネル・ディスカッション
- 18:30 一般参加者との質疑応答
- 18:50 まとめ
- 18:58 閉会挨拶・アンケート
- 19:00 閉会



過去の懇談会のテーマ一覧

私たち山脇ゼミが主催する懇談会は、2014年の初開催以来、
今回で記念すべき10回目の開催となります。
これまでの懇談会のテーマは以下の通りです。

第1回 2014/10

「日本の中野から世界のNAKANOへーグローバル都市をめざして」

第2回 2014/12

「グローバル都市NAKANOをめざして」

第3回 2015/7

「日本の中野から世界のNAKANOへーグローバル都市をめざして」

第4回 2016/6

「日本の中野から世界のNAKANOへーグローバル都市をめざして」

第5回 2017/6

「誰もが住みやすいまち、グローバル都市NAKANOを目指して」

第6回 2019/7

「外国人も日本人も住みやすいまちをめざして」

第7回 2020/7

「コロナから考える緊急時の外国人住民への対応」

第8回 2021/7

「ワクチン接種から考える外国人住民への情報提供のあり方」

第9回 2022/7

「外国人住民への情報提供—多言語化とやさしい日本語—」

登壇者プロフィール（1）



○ 성수연
(ソン スヨン Suyeon Seong)

出身国：韓国

日本滞在歴：1年2カ月

所属：明治大学



○ Noah Ames
(エイミスノア)

出身国：スイス

日本滞在歴：1年2カ月

所属：明治大学



○ 張 燦菱
(チョウ サンセン Chang Tsan Hsuan)

出身国：台湾

日本滞在歴：2年9カ月

所属：明治大学

登壇者プロフィール（2）



○ 赵 司准
(チョウ シジュン Zhao Sizhun)

出身国：中国

日本滞在歴：1年2カ月

所属：イーストウエスト日本語学校



○ 王 浩霖
(オウ コウリン Wang Haolin)

出身国：中国

日本滞在歴：1年2カ月

所属：イーストウエスト日本語学校



○ 森 遥奈
(モリ ハルナ Haruna Mori)

出身国：日本

日本滞在歴：17年

所属：明治大学

登壇者プロフィール（3）



○ 酒井 直人(さかい なおと)

中野区長。岐阜県生まれ。早稲田大学法学部卒業、早稲田大学大学院法学研究科修了。中野区勤務（広報担当副参事、地域包括ケア推進担当副参事等を歴任）を経て、2018年に中野区を退職、同年6月に中野区長就任。2022年5月再選。

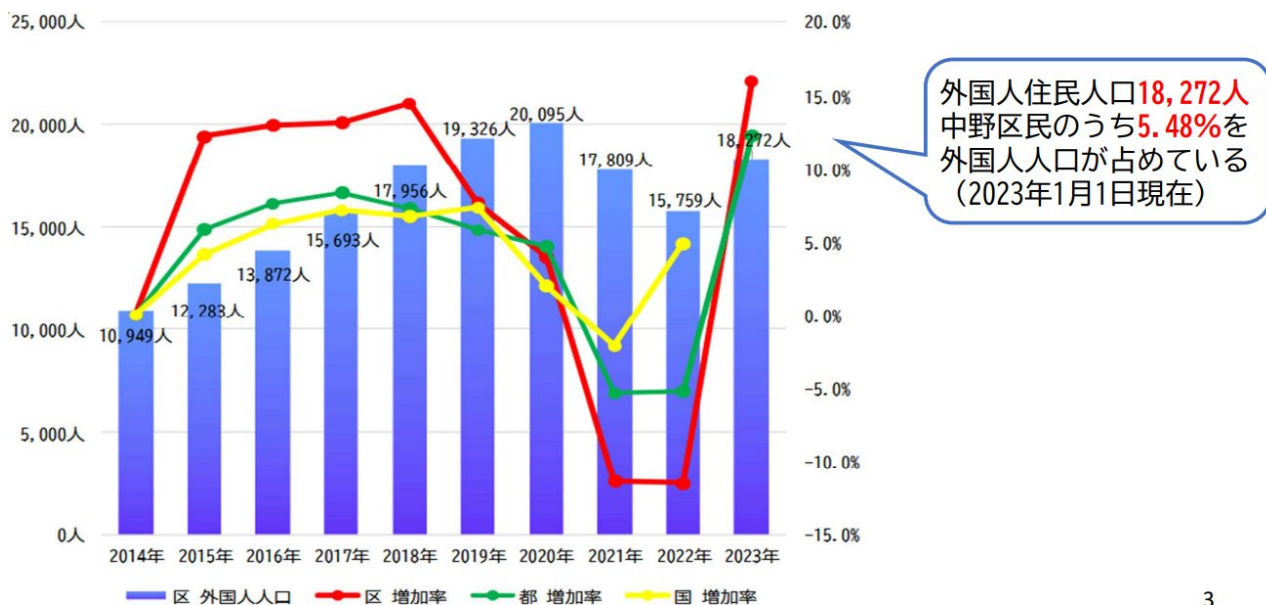


○ 山脇 啓造(やまわき けいぞう)

明治大学国際日本学部教授。総務省、法務省など国や東京都、世田谷区など自治体の外国人施策関連委員を歴任。近著に『インターカルチュラル・シティー欧州・日本・韓国・豪州の実践から』（明石書店、2022年）。

中野区統計（1）

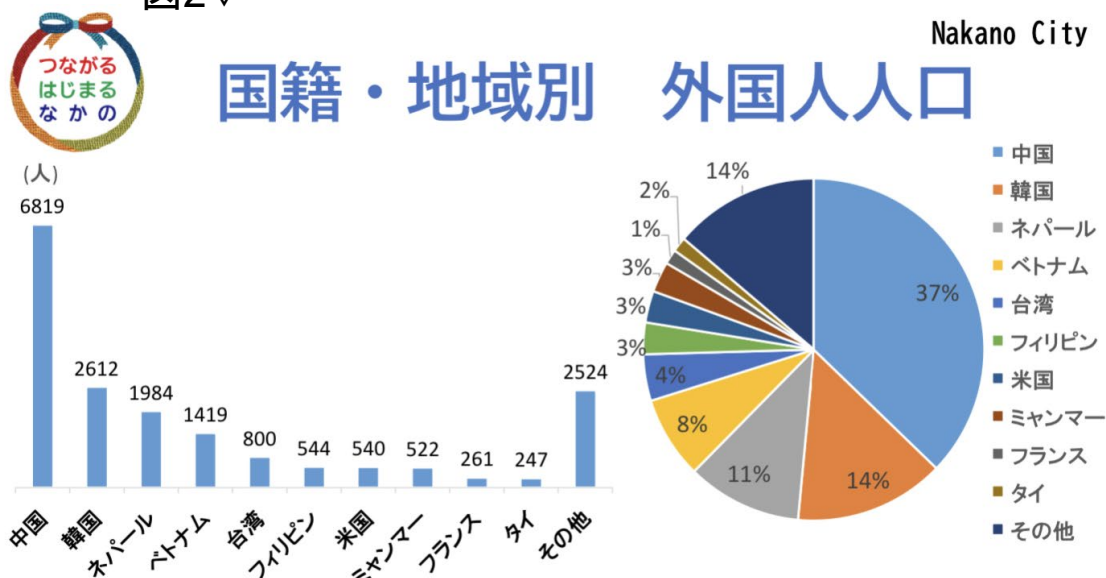
図1▽ 中野区における外国人住民数推移



2023年の中野区の外国人住民数は、前年から16%増加し、18,272人となりました。（図1）

中国や韓国出身の外国人住民に加え、様々なルーツを持つ外国人住民が暮らしています。（図2）

図2▽



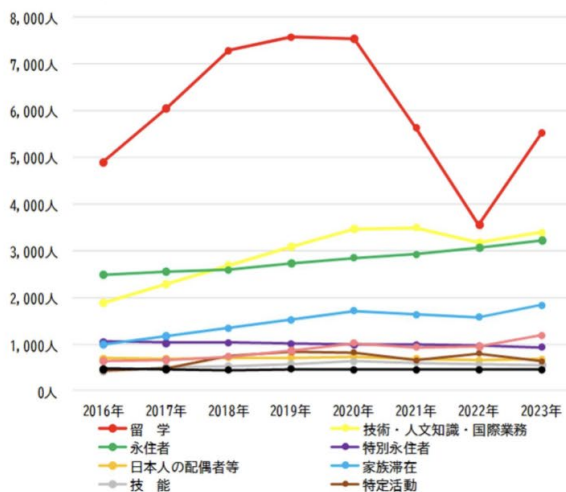
中野区統計（2）

図3▽

Nakano City



在留資格別 外国人人口の推移



・留学を目的とする外国人が多い。
・永住者や家族滞在など長期に在住する外国人人口も緩やかに増加。

※住民基本台帳より作成 各年2月1日現在 出典「中野区多文化共生基本方針」

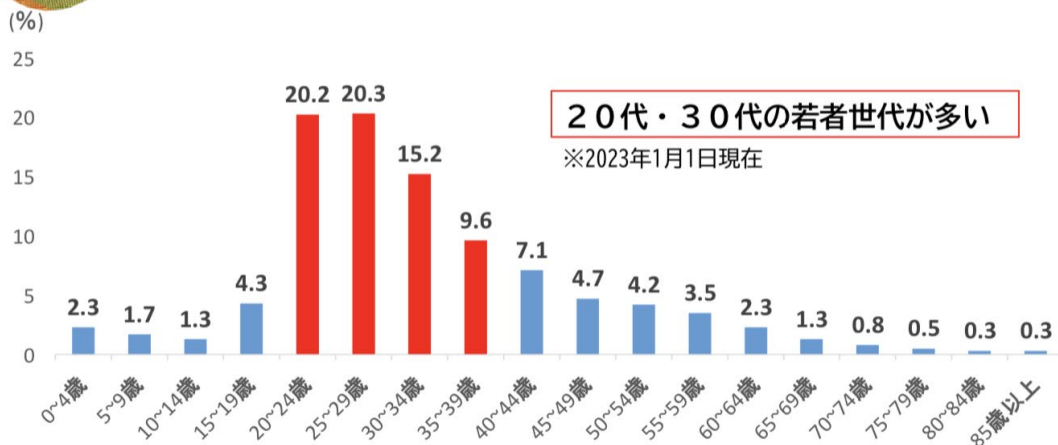
「留学」や「技術・人文知識・国際業務」、「永住者」の在留資格を持った外国人住民が多いです。（図3）
年代別で見ると20代が最も大きく(40.4%)、次いで30代が多い傾向にあります(24.8%)。（図4）

図4▽

Nakano City



中野区の外国人住民数（年齢別）



20代・30代の若者世代が多い

※2023年1月1日現在

「中野区多文化共生基本方針」より作成

明治大学国際日本学部

明治大学国際日本学部は、2008年4月に和泉キャンパスに開設され、2013年4月に中野キャンパスに移転しました。国際日本学部では、世界で活躍できる人材の育成を目指し、高い英語力と国際的な視野を養うための授業が行われています。積極的に外国人留学生を受け入れ、また在学生の海外留学も推進しています。

山脇ゼミ

多文化共生のまちづくりをテーマに、中野区を中心に活動している明治大学屈指の実践志向、地域密着型のゼミです。

〔3年〕千葉亮伍（ゼミ長）、佐山奈那（副ゼミ長）、西村結衣（副ゼミ長）、滝瀬日葵、山本陽菜、森遥奈、小沼明日香、ソンスヨン、野口愛琉、藤田千颯、関川愛菜、チェサンミン、中込怜唯、塩見瑠空、中塩千尋、藤井美吹、稲葉紗也音

〔4年〕青柳壮真（ゼミ長）、岡野瑠璃（副ゼミ長）、クオンアヒョン（副ゼミ長）、山本陸、中村俊介、竹内健人、松本翔、森田美玖、大野晏実、坪井結香、吉留凜、片桐小海、阿部弥生、栴田菜々香、柳沢未羽

〔修士課程〕松野 有香

（青字：懇談会担当）